

◆府中校友会

第48回「府中TM(Tomon Mountain)歩こう会」 八王子城址ハイキング

3月27日、朝から晴れてハイキング日和となった。JR高尾駅北口に7名が集合。この日は次回からの山歩きのための足慣らしハイキングとしてリーダーの本田勝氏がプランニングした。新しい会員が参加した場合、最初は無理のない近場がよいという配慮もあったようだ。

高尾駅から歩き始めて5分、林野庁の多摩森林科学園を左に見て進み、中央自動車道をくぐる

と八王子城址につながるアプロチ道路が始まる。八王子城は戦国時代関東の要塞とうたわれていたが、天正18(1590)年

豊臣秀吉の軍勢に攻められて落城、その結果小田原の北条氏は降伏し、秀吉の天下統一が実現した

とのこと。城主・北条氏照は早雲の曾孫にあたる。氏照の菩提を弔う宗関寺参拝のあと氏照の墓に参り、居館であった御主殿へ。

ここは自然の地形を利用した山城で、城山川に架かる橋は現代の技術で建造されたが史跡の景観に合う立派な木製になっていた。八王子城址(標高445・5メートル)までは約1時間の山道を登る。江戸時代を通じて商業

の中心として八王子は栄えてきたが、八王子城は廃城となり、この地区に元八王子という地名が残ったという。八王子城址、八王子神社のある城山山頂からは多摩地区の各都市と、遠くは相模湾がかすんで見えた。たつぷりの時間をかけてのおそい昼食をとり、野天の気分も味わった。帰りは滝ノ沢林道を松竹橋バス停まで下り、ここから高尾駅にもどり京王府中駅にて下車。駅南口の居酒屋にて軽い宴会、酔うほどに若かりし日のこと、田舎のこと、楽しい会話は尽きない。昼都合がつかなかった竹居君は宴会から参加した。

3月の下旬で桜にも期待したが、桜には少し早い、春の空気をいっぱい吸った一日だった。

(吉野征重記)

(参加者)加藤俊一、小林春男、大洞武美、武居義男、中田隆雄夫妻、本田勝、吉野征重

◆拍江稲門会

第7回定期総会

4月23日午後5時より「拍江エコルマホール」にて開催。

第1部は、小林正幸幹事の司会進行により、平成16年度の活動・会計報告、平成17年度の活動計画・予算案、新役員人事案が各担当幹事より報告があり承認され

早稲田学報 2005.8 P.112 より

